

万博、IR から考える大阪の未来構想

社会班：川北 悠斗 殿村 亮太 尾形 祐樹

要約

2025年に、大阪・関西万博が開催される。万博には経済効果があるなどとメディアで報じられているが、実際の地域経済をどのように発展させているのだろうか。そこで、1970年に行われた大阪万博と比較し、それぞれの時代に目指した発展の仕方、大阪の未来はどのように成長していくのか考察した結果、環境問題や持続可能な開発に重点が置かれているのではないかと結論づけた。

Abstract

The Osaka/Kansai Expo will be held in 2025. It is reported in the media that the Expo has an economic effect, but how is the actual regional economy developed? Therefore, as a result of comparing with the Osaka Expo held in 1970, considering how to develop according to each era, and exploring how the future of Osaka will grow, environmental problems and sustainable development I concluded that the focus might be on.

1. 序論

私たちは大阪の未来を1970年の万博と開催間近となった2025年の万博を比較することや、万博に伴って開業されるIRなどからヒントを得てよりよいものにしていくために何が必要なのかを考えるためにこの研究を始めた。

2. 研究手法

文献やインターネットによる調査で、1970年の万博と2025年の万博を比較し、相違点を考察した。

3. 結果

1970年の万博では、技術開発などに重点が置かれていたが2025年の万博では開発だけに重点が置かれているのではなく鉄道などのほかの産業と関連した発展を目指している。

4. 考察

大阪の未来の発展において経済の活性化や開発だけが重視され、環境問題やギャンブル依存症に関する対策などが考慮されなければ、本当の発展とは言えないのではないかと考えられる。

5. 結論

1970年の大阪万博では、「人類の進歩と調和」というテーマのもと生活を便利にするもの、世界の文化を紹介するために開催されたが、2025年の大阪・関西万博では、便利さと共に地球環境に配慮した持続可能な開発を目指している。さらにIRの開業によってギャンブルに関する様々な問題は解決しなければならないが、上手く活用すれば大阪の地域経済は活性化されると考えられる。

6. 参考文献

橋爪 紳也 (2020) 『大阪万博の戦後史～EXPO'70から2025年万博へ』

大阪メトロ HP www.osakametro.co.jp

公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会 HP www.expo2025.or.jp

国立国会図書館 HP www.ndl.go.jp